

# 84点

## 近代 文学史

に銘記されるべき

### 『双頭の悪魔』

——有栖川有栖

本格ミステリーの一時代を画する代表作である。複雑な構成、華麗なトリック、舞台装置の妖美さ、芸術家らの特異なパーソナリティ、論理的な推理。二読、三読の楽しみに堪え得る名作である。

現役作家 100 人、主要 505 作品を  
〈厳正〉かつ〈徹底的〉に採点！

作家の値うち <sup>スーパー</sup> 令和の超ブックガイド

小川榮太郎 著 飛鳥新社

